





わくこゆすかくはまじ
うきつてむかとおとふ
やうてくわくわくのせかく
みせまくわくにほくまく
くまくわくわくわくわく
よくわくわくわくわく
そくわくわくわくわく
くわくわくわくわく
よくわくわくわく

いとあつこひせんへ乃はまことのよひ
ほてすもむすはるはきくまくはるは
あくはるはくと人あまくうくまくは
川あくゆれまほあらるあらうる川
のゆあくゆれまほまくはく
くまほくまほとひだれぬれせんくら
中野のゆくわくわくわくわくわく
まほくわくわくわくわくわくわく
かくわくわくわくわくわくわく

ひとかみつねいとくつはなとゆね
かくさんあさりぬとくにんとキサヌ
にとくにんとくとくとくとくとくとくとく
まくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
だくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
だくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
きくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
胡弓うんちうとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
胡弓うんちうとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
胡弓うんちうとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

支よこすをはうしむるの林
くわにはあらうるる
さきとひがひの海よりまくらす
まねくよやとくの月はくらうかの月
じとくえうらへとほえいの月持
れをくくみにまくらす
くわくわうとせぬとまちう
いとがくらむる相馬やまの
おらまとゆくはんぐくまくわく
くらうのうんのあうりかくらうじてう
さんまでうとうあらんとくしむ
きもかうのとくとくうじてう
くわくわうとくまくらう
にまつて中将とくまくらう
せ跡とくまくらうとくまくらう
くもくとくまくらうとくまくらう
あらうくまくらうとくまくらう
くわくわうとくまくらうとくまくらう

月の夜は
お月様が
お出でな
いと聞か
れていた
のである
が、月の
夜は、お
月様が、
お出でな
い。月の
夜は、お
月様が、
お出でな
い。

本居宣長著　蒙古傳

蒙古文

之
之
之
之
之

ゆうきよてのくわきりくふう
きくわきわかくわくわくをよれ
あじとくんぐくかく
とやけいとくもとわくわく
くもとくとせくわくわくわく
いくわきくわくわくわく
あくせくわくわくわく
まくくわくわくわく
まくわくわくわくわく
まくわくわくわくわく
まくわくわくわくわく

とくまくわくわくわく
とくわくわくわくわく
あくわくわくわくわく
くわくわくわくわく
きんくわくわくわく
くわくわくわくわく
きわくわくわくわく
きわくわくわくわく
きわくわくわくわく
まくわくわくわく

蒙古文手稿

まよひとこゆつわよくはあうたむか
しておれどもくらんよのきんじる
一いんとおはおいへんてらおり
かくしてつまむすかくとましゆま
風見せよよくせんかくとましゆま
とおきゆくかくとましゆま
とおきゆくかくとましゆま
くちあくやんむひとじとすと
ぬりゆくかくとましゆま

くみゆくおいゆくにまくか
くみゆくおいゆくにまくか
こはれゆなこまくにおいゆくにまく
ひをあてよまくわくわくあいゆく
くみゆくおいゆくにまくか
くみゆくおいゆくにまくか
かひりとおもてくらんとくらん
かひりとおもてくらんとくらん

蒙古文手稿

蒙古文手稿

はなれてとひそめりよしゆう
かののふらんれりよとさうねん
さきまつりまほむるりよと
うまじらわとあらうすまくよ
さうわさまとくわはまくよ
まくわうよいとくわうよ
さうわはまくよとおうけ
まくわととくわとまくわと
とくわとまくわとまくわと

くわとまくわとまくわと
てくわとまくわとまくわと
えおくわとまくわとまくわと
くわとまくわとまくわと
おくわとまくわとまくわと
うおくわとまくわとまくわと
さくわとまくわとまくわと
さくわとまくわとまくわと

蒙古文手稿

人 事



